



# 倉二だより

学校だより

10月号

令和3年10月1日

舞鶴市立倉梯第二小学校

**心からコロナの収束を願っています！**

**今月は写真とコメントで「頑張る倉二つ子」をお伝えします**

延長されていた「緊急事態宣言」が9月30日で解除になりました。感染者数も減少傾向にはありますが、一気に緩和ムードになり、再び感染拡大の危機や不安に襲われることのないように対策をしなければいけません。これまでのおよそ1年半にも及ぶ子どもたちや保護者、地域、関係者の皆様の努力が無にならないよう学校でも引き続き対策を徹底し、学びを進めたいと考えています。

2学期も早いもので1ヶ月が過ぎました。子どもたちは、マスクや黙食、ソーシャルディスタンス等に気を付けながら、暑期中頑張っています。昇降口で行っている毎朝の健康チェック表も、昇降口でランドセルを開けてきちんと出してくれていました。ある登校班は、時間短縮のため集合場所から手にもって登校するという工夫もしていました。そこで学校から、ランドセル横にかける透明のカードを配布し、活用する中で時間短縮を図っています。（雨の日は校舎内で点検）

もうすでにこの取組をする前に、個人でパステルをご購入いただいていたお家もあり申し訳ありませんでした。どちらを使用いただいても大丈夫です。

この取組の中で感じたことは、コロナの感染防止はもちろん、毎日たくさんの教職員が声をかけることで、個々の子どもの様子が分かったり、子どもたちも担任以外の教職員とのふれ合いの機会を楽しんだり、笑顔が増え学校がよい空気に包まれてきたようにも感じます。教職員にとっては、朝の30分は準備のための貴重な時間ですが、今は子どもたちとの時間を大切にしています。今後は、状況を見ながら、更なる工夫・改善をしていきます。

相次ぐ行事の中止や延期・縮小実施のお知らせが続く中、子どもたちは、何とかこの現状を理解し、残念な気持ち・悔しい気持ちと折り合いを付けて頑張ろうとしています。

私たち教職員も「安心・安全」と「あきらめない心」の両方を大切にし、学びや行事の在り方を皆様のお力添えをいただきながら模索していきます。このような不安の中、学校の状況を理解し、励まし見守ってくださる保護者、地域、見守り隊、関係機関の皆様、本当にありがとうございます。今後も気を緩めずにコロナ感染拡大の防止に努め、学びの充実も図ってまいります。今しばらく検温や行事参加の人数制限等のご協力をお願いしますが、子どもたちの教育活動が少しでも豊かなものになるようご理解・ご支援をお願いいたします。そして、心からコロナの収束を願います。10月もどうかよろしくお願いたします。

校長 榎本 ゆかり 教職員 一同

## 校長ひとり言

### 【運動会に向けて①】

今子どもたちが最も頑張っていることは、運動会の練習です。校舎に子どもたちの声（マスク越しですが）や表現運動・ジャンボリ体操等の音楽が流れ、「これぞ学校だ。」という活気と喜びが、少しずつもってきています。

当日は好天であることを祈るとともに、演技・競技の姿とともに、本部役員や応援リーダー、各委員会の仕事等、様々なところで輝く姿を是非見ていただきたいです。



黙食継続中



昇降口にて健康観察継続中！  
毎日混雑！ どうする雨の日？



カード配布で混雑緩和



毎日たくさんの教職員で子どもたちを迎え、声をかけます！



### 【運動会に向けて②】

・左上の写真：シルバー人材センターの皆さんに草刈りをしていただきました。子どもが外で遊ばなくなったので、草の量が物凄かったとのこと。敷地内全域をこんなにきれいにさせていただきました。

・左下の写真：「草引きローラー作戦」と称して草を抜く子どもたち。運動場の中央付近は、1～6年生総出で頑張って抜いています。

【教育文化財団からの寄贈について】

夏休み中に、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」が開催されました。開催の有無やその方法については、様々な

ご意見がありますが、アスリートのみなさんの懸命な努力とその姿から多くの勇気や感動をいただいたことも又、事実です。

「あきらめない心」「個々を認め合うこと」 これから生きる子どもも、それを支える私たち大人も大切にしたいことです。



